

ホームページ見
てくださいね。S
くん監修

2月例会を開きました

「～したい」・・・内側から湧き上がる思いと、その時がくるまでを大切に

何もせず待つのではなく、親のつながり、援助してくれる人との出会い、情報、成長の場を

祝日の土曜日だったので、参加者は少ないのかなと思っていましたら、「土曜日はいつも出勤日で参加できなかったけれど、祝日だったからお休みで初めて参加します」と初参加のお二人。逆にこんな日も大事なんですね。

☆「外食に行きたい」と本人から。長い間家族で外食をしていなかったもので、びっくりしたが、大勢のお客さんがいる中自分で席を決めたそうです。

☆5年前からすると、子どもは大きく変わった。通信制への転校や、進学も子どもの思いを大切にしてきた。最近父親への反抗など、自分の感情を出せるようになってきた。でも、何より、親自身が変わったのだと思う。

☆受験に際して、本人が希望の条件を出して志望校を決めた。親の希望や思惑を持っていた昨年とは違っていた。それは退学するか休学するかを決める時も同じだった。

情報だけはしっかりと

ひきこもり地域支援センターの設置を

みんな最初はおろおろ、先の見えない不安に押しつぶされそうですが、「生きているだけでいい」ということに至った時から、本人を尊重し、回復を支える道を歩みだすのではないのでしょうか。そんなときに情報だけはしっかり持っていたほうがいいですね。今回は通信制高校などの情報を交換しました。

有志国際高校（天草） <http://www.yushi-kokusai.jp/> コスモス会の会員の子どもさんも卒業しています。自宅でインターネットを通じて学ぶことができます。夏のスクーリングなどあります。

宮崎県立東高校 <http://www.miyazaki-c.ed.jp/miyazakihigashi-h/> 会員の子どもさんも卒業しています。スクーリングへの配慮あり。

宮崎県立赤江まつばら支援学校 <http://www.miyazaki-c.ed.jp/akae-sh/> 療養しながら学べる特別支援学校です。

武田南高校（大分県） <http://taketaminami.jp/> 寮生活・下宿生活になります。卒業生あり。

クラーク記念国際高校 <http://www.clark.ed.jp/kagoshima/> 情報として

映画と講演「アンダンテ～稲の旋律」続報

コープ宮崎からの補助をお返ししました・・・7万円の補助を頂いていましたが、黒字だったので返金しました。補助があったことが安心につながりました。ありがとうございました。

共催団体のみやざき楠の会から22,500円・・・会場費（66,400円）講演料（5万円）の一部22,500円を頂きました。当日のお手伝いも頂きました。ありがとうございました。これからもいろんなことを共に取り組みたいですね。



宮本みち子さんの講演を聴いて

進藤三千代

1月31日、宮崎市民プラザ、オルブライトホールで「自立に困難を抱える若者の実態と若者支援の取組」と題する講演を聞いた。宮本さんは家族社会学、青年社会学の専門家である。昨年、NHKスペシャルで「無縁社会」、「ワーキングプア」などという言葉が話題に上ったが、その仕掛け人でもあるそうだ。講演では主に宮本さんが座長となって行われた内閣府との調査研究、統計などの報告がなされた。研究者、専門家として冷静な口調で、困難を抱える若者たちの支援に国が積極的に関わっていくべきだという力強いメッセージが届けられた。講演が終わった後、社会は若者たちにもう少しい場所になるに違いないとしばらく心ときめく感じがした。

一方、「高校中退者のその後」の追跡調査の報告は聞いていてもたいへん痛ましいものであった。家庭の貧困というものが一つの大きな背景となって教育の機会を若者たちから奪い、さらに社会関係の喪失や人間発達の機会をも奪っているという実態だ。就職氷河期が続いているが、就職活動をするにも家庭の経済力が関わってくるのである。我が家も東京での就職を希望する息子の会社訪問や、就職説明会への参加を経済的な理由で支えてあげられなかった。お金をかけずともインターネットでの検索ほか、地方での説明会を利用するなどいろいろ方法はあっただろうがすでに就活に出遅れていた彼の心はストップしてしまった。もっともよいタイミングで彼を支えてあげられなかったことが悔やまれるのだが…。

そう言えばと、考えているうちに思いがわいてきた。息子は中学で不登校となって、高校は定時制の昼間部に行った。彼は順調に単位を取って卒業したが、中退をする生徒は少なくなかった。昼間部から通信課程に学びの場を移してもそのまま卒業に至らないケースも数多い。定時制では就職先が極端に少なく、子どもたちは経済的な自立を目指して未来の人生設計を立てる機会さえ与えられていないような状況である。定時制高校の在り方に大きな問題点を感じた。通信課程の在籍者は千人を超えていたが、実際はその単位登録さえできていない学生のほうが多いような状態であった。今回の講演を聞いて思ったこと、積極的に学校の状態を詳しく報告し、また、その報告を受け止め、分析し、解決するシステム作りが必要不可欠で、緊急課題であることの認識を学校や教育委員会、地方自治体、国、社会全体が一体となって持ち、動き出すことである。すでに試みを始めている札幌市の報告もなされた。

若者たちが自立するために必要な援助を親から受けることが困難であるケースは増え続けている。離職を繰り返し、失敗経験も重ねることとなるだろう。また、精神疾患などに繋がることさえあるだろう。一人ひとりが人権を守られて尊厳をもって暮らせる社会。放置しては何も始まらない。困難を抱えた若者たちへの援助を心から願うばかりである。私たちが新たなネットワークを広げていかなければ。

チャオだより 子ども&若者の居場所・作業所

よろしかったら、少し
元気になった子どもさ
んに紹介してくださ
い。

バレンタインのチョコレートケーキ作りをしました

卵を白身と黄身に分けているうちに、湯せんのチョコレートが溶け出したり…段取りって大事ですね。これまでいろんなケーキやパンを焼いてきましたが、「混ぜ加減」だったり、「焼き加減」さらには、発酵を「待つ時間」。。自分の「加減」や体力も見直す時間になっていたのかもしれない。チャオ卒業まであとひと月、巣立ちのケーキは何を焼きましょうか？

育ちと学びと就労支援&社会とつながるスモールステップ



居場所チャオの利用者になりませんか

利用者募集

- 仲間と出会って
- もう一度学びたいことを学び直して (学習支援)
- 自分が知りたいことの情報を得て
- 働くことのスモールステップの場として (賃金あり)

利用料 月額 5000 円
家族の方は親の会会員になっていただきます
(会費 年額 2000 円)

田んぼで農業体験 (田植えから稲刈りまで)
公園愛護 (公園の清掃)
発送作業
ケーキ作り 縫物・コーヒー事業

社会復帰&育ちの場を支える

登録ボランティア募集

- 学習支援
- 就労支援
- 話し相手、遊び相手として

子ども・若者に寄り添っていただけ
る方、募集します。
面談、研修を受けて頂きます。

縫物工房 (毎月第3金曜日 午後1時~4時)

- ☆ティッシュケース
 - ☆カード入れ
 - ☆マスク (大好評)
 - ☆エコバッグ
- ネット販売も準備中です



揺れながらも支えあう

3月 親の会例会

とき 3月10日(土) 午後1時~4時

ところ 宮崎市民プラザ4F 小研修室 (宮崎市橘通り西1丁目宮崎市役所隣り)

今後の例会等日程

2/18~19	ひきこもり支援者全国実践交流集会 in 神戸
3/10(土)	3月例会 市民プラザ4F小研修室
4/14(土)	4月例会 市民プラザ4F小研修室
5/12(土)	5月例会&総会 市民プラザ4F小研修室
6/9(土)	6月例会
7/14(土)	7月例会

予定は変更になることもありますので、お問い合わせくださいませ。

現在8名の参加です。参加補助もあります。ご一緒に行きませんか。

相談 要予約
090-7458-0926
亀田まで

子どもさんの気持ち(どんなかわりを望んでいるか)ごいっしょに考えましょう

2月・3月スケジュール

日	月	火	水	木	金	土
12	13	14	15	16	17	18
			チャオ	発送作業	縫物工房	ひきこもり支援者実践交流会
19	20	21	22	23	24	25
ひきこもり支援者実践交流会		相談日	チャオ	運営委員会	ケーキ作り	ネットワーク
26	27	28	29	3月1日	2	3
			休み	スタッフ会議	チャオ	
3月4日	3月5日	3月6日	3月7日	3月8日	3月9日	3月10日
		相談日	チャオ	スタッフ会議	ケーキ作り	親の会例会
11	12	13	14	15	16	17
		相談日	チャオ	発送作業	縫物工房	ネットワーク
18	19	20	21	22	23	24
		相談日	チャオ	スタッフ会議	ケーキ作り	

会費納入ありがとうございます

年会費 2000円 おもに毎月発行のコスモス通信発行費に充てられます。

内訳(会費・寄付・その他)をお書きください。

郵便振替口座

口座番号 01780-1-132375

口座名称 コスモス会